

特定非営利活動法人原子分子データ応用フォーラム 平成 24 年度定期総会議事録

1 日 時 平成 24 年 6 月 18 日 13 時 30 分から 16 時 00 分まで

2 場 所 核融合科学研究所 研究 I 期棟 4 階 401 会議室

3 出席者数 23 人（うち書面表決者 1 人、表決委任者 10 人）

4 審議事項

- (1) 議長選任の件
- (2) 議事録署名人の選任の件
- (3) 第 1 号議案 平成 23 年度事業報告の件
- (4) 第 2 号議案 平成 23 年度決算報告の件
- (5) 第 3 号議案 平成 24 年度事業計画の件
- (6) 第 4 号議案 平成 24 年度収支予算書の件
- (7) 第 5 号議案 レート係数に関する分科会の件
- (8) 第 6 号議案 S N S 活用に関する作業部会設置の件
- (9) その他

5 議事の経過の概要及び議決の結果

- (1) 議長に 佐々木明 が全会一致で選出された。
- (2) 議長より、議事録署名人を 田沼肇、池田圭を選任したいとの提案があり、承認された。
- (3) 理事長より、平成 23 年度事業報告があり、審議の結果、全会一致で承認された。
- (4) 理事長より、平成 23 年度決算報告があり、審議の結果、全会一致で承認された。
- (5) 理事長より、平成 24 年度事業計画があり、審議の結果、全会一致で承認された。
- (6) 理事長より、平成 23 年度収支予算書について説明があり、審議の結果、全会一致で承認された。
- (7) 池田圭（株式会社アテナシス）氏より、「プラズマシミュレーションに用いるレート係数の推算方法の調査に対する分科会」の 1 年目の方針案について説明があり、審議の結果、全会一致で承認された。
- (8) 議長より、S N S 活用について検討するための作業部会設置が提案され、審議の結果、全会一致で承認された。
- (9) (a) フォーラムセミナーを 12 月に開催する予定である旨、理事より報告があった。
(b) N P O 法改正に伴い、代表権を理事長だけに与えられるよう、登記を修正することが、全会一致で承認された。

以上、この議事録が正確であることを証します。

平成 23年 7月 1日

議長

議事録署名人

同

佐々木
田沼
池田

明
肇
至



特定非営利活動法人原子分子データ応用フォーラム 平成 24 年度臨時総会議事録

1 日 時 平成 24 年 12 月 13 日 12 時 30 分から 12 時 45 分まで

2 場 所 核融合科学研究所 研究 I 期棟 4 階 402 会議室

3 出席者数 20 人（うち書面表決者 1 人、表決委任者 14 人）

4 審議事項

- (1) 議長選任の件
- (2) 議事録署名人の選任の件
- (3) 第 1 号議案 後任監事選出の件

5 議事の経過の概要及び議決の結果

- (1) 議長に 鈴木泉 が全会一致で選出された。
- (2) 議長より、議事録署名人を 加藤太治、坂上裕之を選任したいとの提案があり、承認された。
- (3) 議長より、10 月 26 日に逝去した田辺正孝監事の後任について、理事会から小池文博氏が推薦された旨説明があり、審議の結果、全会一致で承認された。

以上、この議事録が正確であることを証します。

平成 24 年 12 月 13 日

議長 鈴木 泉

議事録署名人 加藤太治

同

坂上裕之



非営利特定法人原子分子データ応用フォーラム
平成 24 年度第 1 回理事会

1. 開催場所 核融合科学研究所と首都大学東京（テレビ会議）
2. 平成 24 年 5 月 28 日（月）午後 1 時 30 分～午後 5 時
3. 現在の理事と出席理事 理事総数 3 名中出席理事 2 名
鈴木（村上）泉、佐々木明、
オブザーバー 田辺正孝監事、池田圭、田沼肇
4. 配布資料
 - (1) 平成 23 年度特定非営利活動に係る事業会計収支決算書（案）
 - (2) 平成 23 年度特定非営利活動に係る事業会計財産目録（案）
 - (3) 平成 23 年度特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表（案）
 - (4) 平成 23 年度事業報告書（案）
 - (5) 平成 24 年度事業計画（案）
 - (6) 平成 24 年度特定非営利活動に係る事業会収支予算書（案）

5. 議案

- 平成 24 年度定期総会の議案について
- 第 1 号議案 平成 23 年度会計報告について
- 第 2 号議案 平成 23 年度事業報告について
- 第 3 号議案 平成 24 年度事業計画について
- 第 4 号議案 分科会について
- 第 5 号議案 SNS の利用について
- 第 6 号議案 平成 24 年度事業収支予算について

【議事の審議状況】

第 1 号議案 平成 23 年度会計報告について

村上理事長の説明の通り承認された。

セミナー時の懇親会は、セミナーの事業に含まれているとして、収入、支出を特定非営利活動の原子分子データベース構築、普及事業費として記載するが、今後疑問等が生じたら、土岐市や税務署の担当部署に相談するのが良い（田辺）。

第 2 号議案 平成 23 年度事業報告について

村上理事長の説明の通り承認された。

第 3 号議案 平成 24 年度事業計画について

事業計画案について審議し、24年度の具体的な新しい事業として、分科会の設立と、SNSの利用に関して、第4、5号議案として審議した。

第4号議案 分科会について

昨年度から検討してきた「プラズマシミュレーションに用いるレート係数の推算方法の調査」分科会の設立の具体化について審議した。

昨年度の検討およびセミナーの成果に基づき、原子分子過程を電子、イオン分子、中性同士、発光の4つの大分類に分け、各分野で協力してくれる方を探す（池田）。

4分類の中でも、データが充実しているものと、そうでないものがある。活動の方法でも、中性同士については、化学工学会CVD反応分科会の活動とオーバーラップするので、連携することが必要となる（池田）。

未知の反応素過程を含むモデルを構築するための、手順書を作ることを目的とする（池田）。

対象は、昨年のセミナーで実績のある酸素で良い（池田）。

対象原子、分子が縦軸、過程が横軸となる（田沼）。

関係者が一度顔をつきあわせる立ち上げの会議を開き、次に分科会を開くというよう段取りを考える必要がある（村上）。

これまでのセミナーへの参加者を対象に、どのようなモデリングをしているか、電子、イオン分子、中性同士、発光等の分類毎にどのようなデータを使っているか等、まず、事前打ち合わせを行って仕様を決め、それに従うリストを提出してもらう。議論を通じてニーズをはっきりさせる。次に、相手の人を呼んで分科会を開催し、リストの内容に従って議論するのが良い（村上）。

高温プラズマの原子過程については、モデルのベンチマークのワークショップがすでに行われている（佐々木）。

分科会の開催は11月を目標とし、リストの仕様の決定等、検討することになった。

池田が分科会の趣旨を、事業計画書とは別にA4 1ページにまとめ、総会で審議することになった。

第5号議案 SNSの利用について

佐々木がFacebookの概要やその検討の内容について説明し、議論を行った。

Facebookは主にプライベートなコミュニケーションに使正在して、仕事用には使いにくいと思われる（池田）。

Facebookは一種のSPAMも多い（村上）。

研究者には普及していない（田沼）。

Facebookでは、細かいプライバシー設定、メッセージの配信設定が可能だが、習

熟する必要がある（佐々木）。

openFOAM のコミュニティでは、google groups が機能している。しかし、その機能がスペックダウンしてしまったこともあり、独自のシステムを導入することが考えられている。コミュニティに特化したシステムは便利だが、導入には、サーバーなどのリソースと、運営のスキルを必要とする（田辺）。

現時点では、従来の Web、メーリングリスト（google groups）の運営を続け、SNS の導入は作業部会を作り、一年くらいの期間検討して答申をあげるのが良いと考え、総会に向けて、予め作業部会のメンバーをノミネートするなど準備をすることになった。

分科会の案内等を、広く行えるようにしたい（池田）。

答申をあげるのに一年をかけるのは長過ぎ、前回セミナーで話が出た、欲しいものリストの作成等を、既存のメールベースで行うのが良いのではないか（池田）。

SNS を使う目的（イベントのアナウンス、欲しいものリスト作成等）を分析し、目的に適したシステムを用いるようにしたい（佐々木）。

欲しいものリストなどの情報は、機密性を持つことに注意する。企業、大学の人それぞれデータの機密性に対する考え方を持つ。機密性を持つデータを適切に扱えるシステムが必要である（佐々木）。

第 6 号議案 平成 24 年度事業収支予算について

原案に対し、セミナーの開催に必要な費用、分科会の設立に必要な費用等を考慮して修正を行った。事務所賃料相当の 5 万円の収入の不足分について、分科会で会費を徴収するなど充当する方法を検討することになった。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長および議事録署名人が記名押印する。

平成 24 年 6 月 18 日

非営利特定法人原子分子データ応用フォーラム

議長 鈴木(すずき) 泉

議事録署名人 佐々木 明彦

議事録署名人 田辺 正孝

非営利特定法人原子分子データ応用フォーラム
平成 24 年度第 2 回理事会

1. 開催場所 核融合科学研究所
2. 平成 24 年 10 月 2 日 (火) 午前 10 時 00 分～午前 12 時 00 分
3. 現在の理事と出席理事 理事総数 3 名中出席理事 2 名
鈴木 (村上) 泉、佐々木明、
オブザーバー 加藤太治
4. 配布資料 なし
5. 議案
第 1 号議案 平成 24 年度フォーラムセミナーについて
第 2 号議案 市民活動フェスタについて

議事の審議状況

第 1 号議案 平成 24 年度フォーラムセミナーについて

フォーラムセミナーで取り上げるテーマ、講演候補者について検討し、講演候補者に順次連絡を取ることになった。

第 2 号議案 市民活動フェスタについて

平成 24 年 12 月 8 日 (日) 開催される市民活動フェスタで行う活動紹介で配布する会報第 2 号について議論した。記事を市川行和先生、田中大先生に依頼する。法人紹介のパンフレットについて検討した

以上この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人が記入押印する。

平成 24 年 10 月 3 日

非営利特定法人原子分子データ応用フォーラム

議長

鈴木 (村上) 泉

議事録署名人

佐々木 明

議事録署名人

非営利特定法人原子分子データ応用フォーラム
平成 24 年度第 3 回理事会

1. 開催場所 核融合科学研究所
2. 平成 24 年 10 月 31 日（火）午前 10 時 00 分～午前 11 時 20 分
3. 現在の理事と出席理事 理事総数 3 名中出席理事 2 名
鈴木（村上）泉、佐々木明、
配布資料 なし
4. 議案
第 1 号議案 田辺監事の葬儀および後任について
第 2 号議案 平成 24 年度フォーラムセミナーについて
第 3 号議案 市民活動フェスタについて

議事の審議状況

第 1 号議案 田辺監事の葬儀および後任について

平成 24 年 10 月 26 日に急逝された田辺正孝監事の葬儀に際し、フォーラム名で献花及び弔電を送った。その費用はフォーラムの会計から支出し、後日、会員に対して寄付を募る。

後任については、候補者を選定し、その同意を得るよう努める。1~2 週間で候補者を確定し、後任選出のための臨時総会について、次回検討する。

第 2 号議案 平成 24 年度フォーラムセミナーについて

講演者をほぼ確定し、プログラムを検討した。講演者に発表タイトルを提出してもらい、確定したプログラムはホームページに掲載する。追加の講演者を検討する。

また、プログラムは会員以外の関係する研究者にも配布し、参加を呼び掛ける。

第 3 号議案 市民活動フェスタについて

市民活動フェスタで配布する会報第 2 号の製作状況について議論した。法人紹介のパンフレットについて検討した

以上この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人が記入押印する。

平成 24 年 11 月 1 日

非営利特定法人原子分子データ応用フォーラム

議長 鈴木（村上）

議事録署名人 佐々木 明



非営利特定法人原子分子データ応用フォーラム
平成 24 年度第 4 回理事会

1. 開催場所 核融合科学研究所
2. 平成 24 年 11 月 20 日（火）午前 11 時 30 分～午前 12 時 10 分
3. 現在の理事と出席理事 理事総数 3 名中出席理事 2 名
鈴木（村上）泉、佐々木明、
配布資料 なし
4. 議案
第 1 号議案 平成 24 年度フォーラムセミナーについて
第 2 号議案 臨時総会について

議事の審議状況

第 1 号議案 平成 24 年度フォーラムセミナーについて
プログラムを確定し、出席者・講演者リストを確認した。
プログラムは会員以外の関係する研究者にも配布し、参加を呼び掛ける。

第 2 号議案 臨時総会について

平成 24 年 10 月 26 日に急逝された田辺正孝監事の後任として、小池文博氏を承認するための臨時総会を平成 24 年 12 月 13 日に開催することとした。

以上この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人が記入押印する。

平成 24 年 11 月 21 日

非営利特定法人原子分子データ応用フォーラム
議長 鈴木（村上）

議事録署名人 佐々木 明

非営利特定法人原子分子データ応用フォーラム
平成 24 年度第 5 回理事会

1. 開催場所 核融合科学研究所
2. 平成 25 年 1 月 9 日（水）午前 10 時 00 分～午前 11 時 30 分
3. 現在の理事と出席理事 理事総数 3 名中出席理事 2 名
鈴木（村上）泉、佐々木明、
配布資料 なし
4. 議案
第 1 号議案 寄付金について

議事の審議状況

第 1 号議案 寄付金について

法人を対象とする寄付金申込書について検討。
寄付金台帳について、様式の検討。
ぎふ NPO センターの会計講座参加について検討。

以上この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人が記入押印する。

平成 24 年 1 月 10 日

非営利特定法人原子分子データ応用フォーラム

議長

鈴木



議事録署名人

佐々木 明



非営利特定法人原子分子データ応用フォーラム
平成 24 年度第 6 回理事会

1. 開催場所 核融合科学研究所
2. 平成 25 年 2 月 20 日 (水) 午前 10 時 00 分～午前 10 時 30 分
3. 現在の理事と出席理事 理事総数 3 名中出席理事 2 名
鈴木 (村上) 泉、佐々木明、
配布資料 なし
4. 議案
第 1 号議案 NPO 運営講座参加について

議事の審議状況

第 1 号議案 NPO 運営講座参加について

ぎふ NPO センター主催の NPO 運営講座に佐々木が参加し、運営上重要なポイント等を聞いてきた。

資産の変更登記を毎事業年度終了後に法務局へ提出する必要あり。

収支決算書を過去に遡って提出する必要があるかどうか、法務局へ問い合わせする。

以上この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人が記入押印する。

平成 25 年 2 月 20 日

非営利特定法人原子分子データ応用フォーラム

議長

佐々木



議事録署名人

佐々木 明

